

わたなべ結 NEWS

2021年6月9日

日本共産党 衆院大阪3区国政対策委員長
(住吉、住之江、西成、大正)



公式LINE QRコード



オリンピックは今からでも中止の決断を

ワクチンのみになり、「感染拡大の波が繰り返すのは仕方ない」という認識での対策を続けていては、社会全体が疲弊しきってしまいます。感染を封じ込める戦略に本気で切り替える必要があります。

そのためにもオリンピック開催は今からでも中止すべきではないでしょうか。

大阪でも広がっている変異株・英株の次にはインド株がやってくるのではないかと懸念されています。さらには新たな変異株の存在がベトナムで報告されました。

国内でも国外でも感染拡大が収束したとはいえない状況で、海外から数万人の入国があるオリンピック開催は新たな感染を拡大しかねません。そうなった場合に、一体誰が責任をとるのでしょうか。

何よりも国民の「命を守る」ことを第一に、今からでもオリンピックは中止し、コロナ対策強化にこそ世界の知恵と力を合わせることを求めます。

感染拡大の波を繰り返すのではなく、
「コロナ封じ込め」を戦略目標に！

- ① ワクチンの安全・迅速な接種、大規模検査、十分な補償と生活支援の3本柱で対策の強化を
- ② 医療機関への減収補てん、医療体制への支援強化を
- ③ 東京五輪は中止を



◀ぜひ、吉村知事宛ての署名にご協力ください！

「生きるために必要不可欠」 ／文化、芸術にも補償・支援を



人形劇団「クラルテ」を訪問し、現状を聞き取るわたなべ結衆院大阪3区国政対策委員長（6月1日住之江区）

自粛や時短、休業要請に対する補償や支援はどの分野でも不十分です。特に文化、芸術分野にはほとんど補償や支援がない状態です。そうしたなか、ミニシアターやライブハウス、劇団などの経営・運営や現場を支える人々が苦境にたたされています。

この間、文化庁や経産省が打ち出した支援策は、新たなイベントや事業に取り組む場合に助成するというもので、損失に対する支援ではありません。財政的な見通しや感染拡大の状況がどうなるのかわからない中で、新たな事業に取り組むことは困難です。

文化、芸術は人間らしく生きていくうえで必要不可欠なものです。脈々と積み上げてきた文化、芸術の営みを守るためにも、直接的な補償、支援を実施させましょう。

新型コロナワクチン接種 予約の取り方でお困りの方は お気軽にご相談ください

※連絡先は右下をご覧ください

お手元に、接種券、予診表、ワクチン説明文の入った封書、大阪市ワクチン接種予約開始日のお知らせ（ピンクの葉書）は届いていますか？

予約は、ご希望の接種日・会場を選択し、電話かインターネットで予約します。

▼電話予約

大阪市コールセンター

0570-065-670

9時～21時（年中無休）

▼ネット予約

大阪市ワクチン接種の予約について



◀こちらのQRコードから予約できます。

地元の集団接種会場

（住吉区）

住吉区民センター

住吉スポーツセンター

（住之江区）

すみのえ舞昆ホール（住之江区民ホール）

南港ポートタウン管理センター

（西成区）

西成区民センター

西成スポーツセンター（6月中旬以降の予定）

西成区老人福祉センター（6月中旬以降の予定）

（大正区）

大正区民センター

*このほか、大阪府（府立国際会議場）と大阪市（インテックス大阪）の大規模接種センター、個別接種できる医療機関があります。

*接種会場には、接種券、予診表、本人確認書類（運転免許証・保険証など）をお持ちください。

ワクチン接種の予約相談 お困りごとはこちらまで

- 住吉区委員会・井上ひろし市議事務所
：06-6673-3630
 - 住之江区委員会：06-6683-5550
 - 西成区委員会：06-6657-0675
 - 大正区生活相談所：06-6553-9872
 - 木津川南地区委員会・わたなべ結事務所
：06-6685-1201
- メール kizugawa@amber.plala.or.jp

